

子どもといっしょに地域も育つ

## 次世代育成アクションプラン 推進委員会全体会を開催

家庭・地域・学校が連携し、次代を担う子ども育成のあり方を考える「次世代育成アクションプラン推進委員会」の全体会が、2月17日、教育会館で開かれました。全体会とその後行われた分科会では、本年度、各地区で実施されたさまざまな取り組みを振り返り、具体的な成果と課題を踏まえながら、地域の活力と主体性をより一層高めるための来年度の方針などが話し合われました。



地区をあげての村岡地区見守り事業 (村岡地区)



三室まつりの「ふるまいもち」の準備作業を手伝う子どもたち (遅羽地区)



地域子ども教室で、地域のかたから指導を受けながら美化活動に取り組む (鹿谷地区)



世代間交流学級で、そば打ちを楽しむ (荒土地区)



大清水広場での「笹舟とダックレース」を楽しそうに見つめる親子連れ (勝山地区)



子どもと地域のふれあいをテーマにした陶芸教室 (野向地区)



地域子ども教室事業でしめなわ作りをする児童たち (南児童センター) (猪野瀬地区)



町民文化祭で、絵や手話を使って歌を表現する児童たち (北郷地区)



学校、地域が一体となって参加した「かちやまワッショイ」 (平泉寺地区)

## 次の時代を担う子どもたちを育てる

### 取り組み

**勝山**  
● 大清水祭りでは、大人から笹舟の作り方を習いました。  
● 夜回りを区長会が旗揚げし、地道に実施しました。

**猪野瀬**  
● 「よさこい」や農業体験など地域と学校が一緒になってアクションプランの活動に取り組みました。

**北郷**  
● 地区独自で「わくわく合宿通学」を実施しました。  
● 町民体育大会では中学生が大会運営に積極的に参画しました。

**荒土**  
● 地区で安全マップを作成し、全校配布しました。  
● 町民運動会に多くの中学生が役員として参画しました。

**野向**  
● 次世代育成アクションプラン推進委員会と子ども教室が一体化し、陶芸教室やそば打ち体験などを実施しました。  
● 地域と子どもで夏祭りや文化祭などを実施しました。

**村岡**  
● 村岡町独自の合宿通学を本年度から実施しました。  
● 子ども安心三万人作戦と「よさこい」では、まちづくり・むろこの会と共同で事業を展開しました。

**平泉寺**  
● かちやまワッショイに「杉の子ワッショイ」チームとして3年連続出場しました。  
● 子ども育成会と老人会と合同で夜回りを実施しました。

**遅羽**  
● 三室祭では、小学生が作品づくりの準備や手伝いで参加し、中学生は会場作りや模擬店の協力をしました。  
● 地区のかたを講師に小学生による「しめ縄づくり」を実施しました。

**鹿谷**  
● 中学生が、町民運動会や雪祭りの係員として参画しました。  
● 合宿通学では、地域のかたの協力により楽しく実施しました。

### 成果

**勝山** 町民運動会や地域の行事などで、子どもたちが徐々に地域と連携した活動になりつつある。

**猪野瀬** 公民館と学校、児童センターと共に協力し活動することで互いの交流が図れたこと。

**北郷** 多くのかたと接する中で、自らあいさつをするようになり、児童や生徒に積極性が出てきた。

**荒土** 町民運動会では、実行委員会の段階から多くの生徒が参画することができた。

**野向** 「地域子ども教室」の実施により、各種団体の横の繋がりができてきた。

**村岡** 合宿通学での共同生活の中で、基本的な生活習慣の見直しをしながら、地域の人とふれあう機会ができた。

**平泉寺** 子どもと地域住民とが、お互いに顔を覚え、親しくなっている。昨年度の反省から、老人会を中心にした「夜回り」で、交流が深まった。

**遅羽** 児童館、住民協議会、民生委員との連携がうまくいき、小中学生の参加も多くなり定着している。

**鹿谷** 地域のかたの指導を受けた野菜作り、収穫の後の調理、お礼の仕方などの習得ができ、地域のかたがたの全面的な協力により交流の輪が広がった。

### 課題

**勝山**  
子どもに役目を持たせるなら、達成感を味わせられる運動企画の工夫が必要。

**猪野瀬**  
アクションプランという組織も含め、活動を域に今まで以上に周知していくことが必要。

**北郷**  
行事運営のボランティアを集めるのが大変で、団体に属さないかたの参画をうながしていくこと。

**荒土**  
安全マップについて、いろいろな活用方法を模索すること。

**野向**  
大人中心の定期的行事であるお茶会、俳句会などに子どもたちが参加できる機会をつくること。

**村岡**  
保護者への合宿通学の周知徹底が不十分だったので、学校、保護者への連絡を密にしておくこと。

**平泉寺**  
かちやまワッショイは、学校中心から地域全体で取り組むのが理想で、リーダー育成が大切。

**遅羽**  
見守り隊の装備の充実を行うことが必要。

**鹿谷**  
地区で一致団結して行事を行うために、アクションプラン推進委員を全地区からの選出が必要。

